

まちづくり座談会開催中
皆さんのご意見ありがとうございます

町民の皆さんから地域の課題や町政全般についてご意見をいただく「まちづくり座談会」が、7月19日の鷹山地区を皮切りに開催しています。

昨年度から町と各地区コミュニティセンターが共催で開催しているまちづくり座談会。今年はずでに蚕桑地区を除く5地区が終了し、延べ253人の皆さんが参加。まちづくり複合施設や、空き家、少子化・人

口減少などについてさまざまなご意見をいただきました。詳しくは全ての地区で開催後、「広報しらたか9月12日号」でお知らせします。

なお、蚕桑地区のまちづくり座談会は8月19日(金)に開催されます。蚕桑地区外にお住まいの方も参加いただけますので、男女年齢問わず参加いただき、多数のご意見をお聞かせください。



開催月日	地区	参加者数
7月19日	鷹山地区	50人
7月20日	荒砥地区	50人
7月25日	十王地区	35人
7月26日	東根地区	63人
7月29日	鮎貝地区	55人
8月19日(予定)	蚕桑地区	—



きれいなコースでさわやかな汗を
パークゴルフ場が竣工

平成26年度独立行政法人日本スポーツ振興センターのスポーツ振興くじ(toto)の助成を受けて整備を進めていた町ふるさと森林公園内のパークゴルフ場は、芝の養生期間を経て、6月26日に同所で竣工式が行われました。

ゴルフ場は9ホール2コースが整備され、施工面積は1万1920平方メートルに引き続き開催された「第11回白鷹町長杯パークゴルフ親睦大会」には愛好者約80人が参加し、きれいに整備されたコース上でさわやかな汗を流しました。



友好広がるパスをつなぐ
サッカースポーツ少年団交流大会

町と観光友好都市である気仙沼市、そして姉妹都市である長岡市栃尾地域のサッカースポーツ少年団と、しらたかFC・ホークスサッカースポーツ少年団による交流大会が、7月30、31日の日程で行われました。

この大会は、サッカーを通じて、交流の促進とレベルアップを図ることを目的としたもので、参加したのは各地域の小学2年生から6年生までの52人。初対面した初日は、バブルサッカーによるレクレーションや夕食をともにし、2日目に東陽グラウンドで親善試合を行いました。試合では各地域の子どもたちが一つとなる混合チームを結成。各チームごとに円陣を組み、声を掛け合ってパスをつなぐと、友好の輪が広がりました。